

大阪府の地震

2023年1月

目次

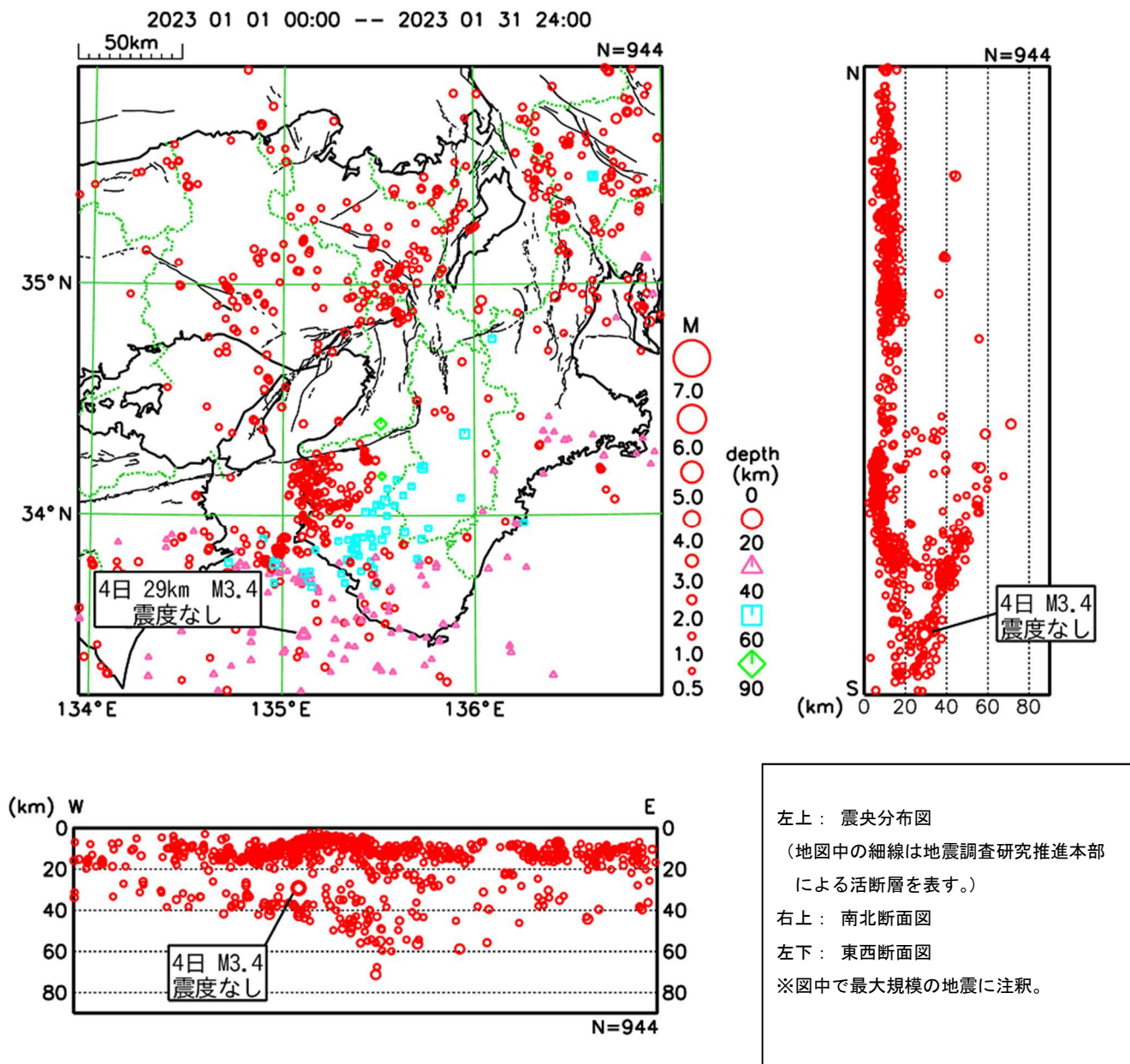
近畿地方及びその周辺地域の地震活動	1
震央分布図と断面図	
概況	
近畿地方で震度1以上を観測した地震	2
府県別震度一覧表と震央分布図	
・大阪府で震度1以上を観測した地震	
※1月に大阪府で震度1以上を観測した地震はありませんでした。	
地震一口メモ No. 212	3
大阪管区気象台 Twitter 公式アカウント開設しました	

- * 「大阪府の地震」は月1回発行し、近畿地方及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行います。また、「地震一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- * この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

大阪管区気象台気象防災部地震火山課

近畿地方及びその周辺地域の地震活動

(2023年1月1日～31日)



概況

1月の上図の範囲内におけるM（マグニチュード）2.0以上の地震は29回（前月68回）でした。このうち最も規模の大きかった地震は4日の和歌山県南方沖の地震（深さ29km、M3.4）で、この地震により震度1以上が観測された地点はありませんでした。

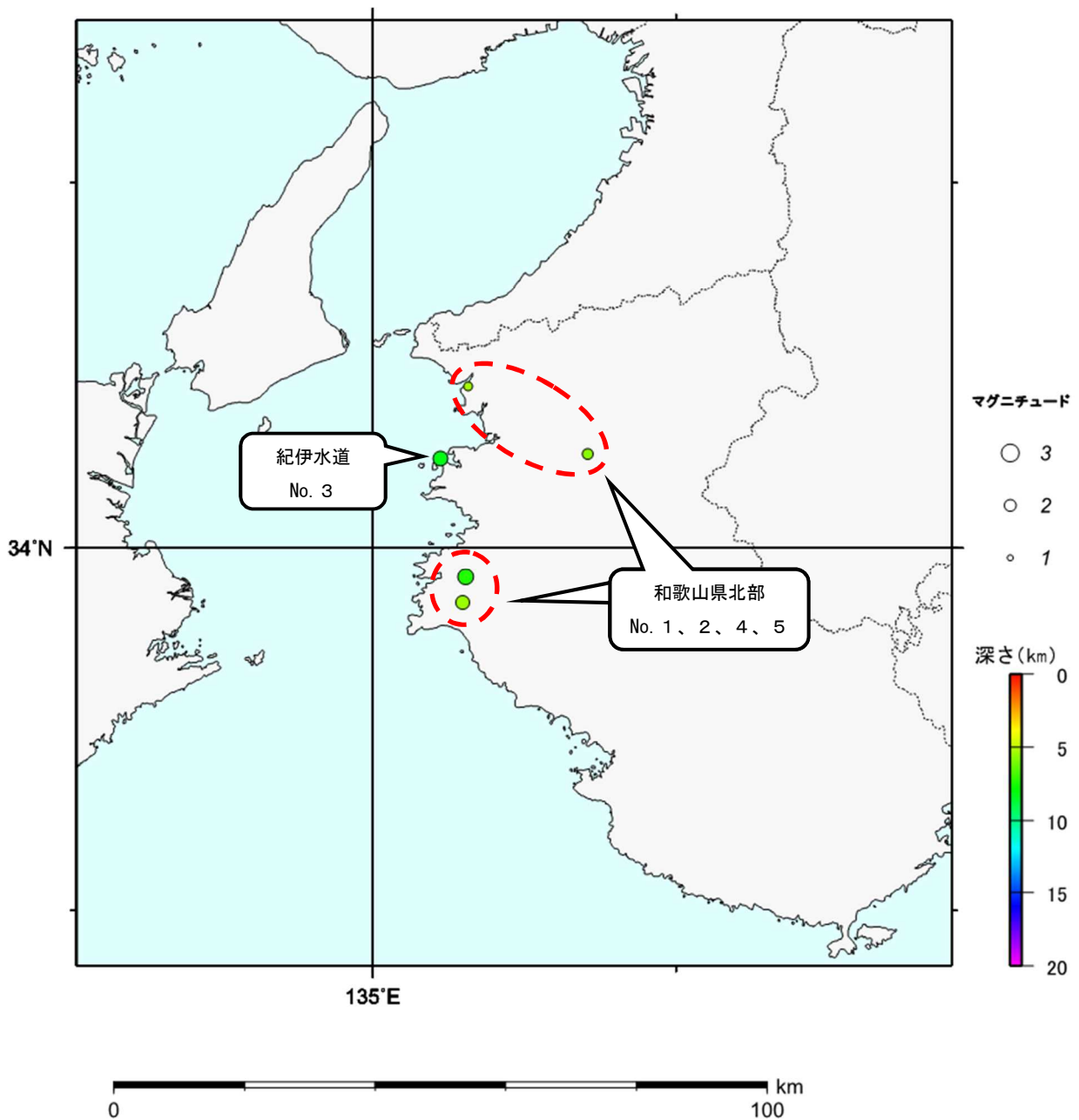
1月に大阪府で震度1以上を観測した地震はありませんでした（前月5回）。また、1月に近畿地方で震度1以上を観測した地震は5回（前月15回）でした。

近畿地方で震度 1 以上を観測した地震

府県別震度一覧表

2023年1月1日～1月31日

No.	発震時		震央地名	北緯	東経	深さ km	M	最大 震度	滋賀 県	京都 府	大阪 府	兵庫 県	奈良 県	和歌 山県	
	年月日	時分秒		度分	度分										
1	2023/1/6	06:23:35	和歌山県北部	34° 07.7'	135° 21.2'	6	1.9	1							1
2	2023/1/12	11:18:53	和歌山県北部	34° 13.2'	135° 09.4'	5	1.6	1							1
3	2023/1/13	15:22:08	紀伊水道	34° 07.3'	135° 06.7'	8	2.6	1							1
4	2023/1/18	11:46:16	和歌山県北部	33° 55.4'	135° 08.8'	6	2.3	1							1
5	2023/1/29	09:18:56	和歌山県北部	33° 57.5'	135° 09.1'	7	2.7	1							1



震央分布図 (注釈の番号は上の表の番号に該当します。)

地震一口メモ No. 212

大阪管区气象台 Twitter 公式アカウント開設しました

气象台をより身近に感じていただけるような情報を発信していきます

気象庁では、防災情報などを広く効果的に発信していくため、気象庁 HP 以外にも様々な SNS を活用しています。この度、令和 5 年 1 月 25 日に大阪管区气象台の Twitter 公式アカウント「大阪管区气象台 (@JMA_Osaka)」を開設しました。气象台から広くお伝えしたい情報や、气象台における取組やイベントのご紹介・ご案内について、また気象庁がお伝えしていく防災情報の詳細な解説や気象現象の紹介などの、气象台をより身近に感じていただけるような情報を発信していきます。大阪管内に特化した防災情報もお知らせする予定なので、近畿・中国・四国地方にお住まいの方は、是非ご利用ください。

なお、警報・注意報などの防災情報については、このアカウントによる発信は行いませんので、これまでどおり、テレビ・ラジオ等の報道、気象庁や大阪管区气象台、地元气象台の HP 等から最新の情報を入手いただくようお願いいたします。台風や大雨、地震・津波・火山噴火等による顕著な災害の想定・発生時の即時的なお知らせは、気象庁本庁の Twitter 公式アカウント「気象庁防災情報 (@JMA_bousai)」にて発信しますので、そちらをご覧ください。

その他にも気象庁公式の SNS として、YouTube 公式チャンネル「気象庁/JMA」では緊急記者会見のライブ中継を行っています。また YouTube 公式チャンネル「気象庁/知識・解説」では防災知識を学べる e ラーニング教材や、気象衛星による観測動画、防災情報の解説動画などを公開しています。

気象庁は様々な防災情報を発信しています。その情報を適時適切に得る手段として、気象庁の SNS も有効に活用し、防災行動に役立てていただけたらと思います。

○大阪管区气象台 HP 報道発表 大阪管区气象台 Twitter アカウントの開設について：
https://www.data.jma.go.jp/osaka/topics/R05/20230123_infection.pdf



図：大阪管区气象台 Twitter アカウント

Twitter

大阪管区气象台
@JMA_Osaka

気象庁防災情報
@JMA_bousai

気象庁
@JMA_kishou



YouTube

気象庁/JMA

気象庁/知識・解説



気象庁は様々な SNS を活用しています
状況や用途に合ったツールを利用して防災情報をご活用ください